

実務担当者が担う役割と心構え

山口県周南市
都市整備部公園花とみどり課 赤松透
(兼文化スポーツ観光部スポーツ振興課)

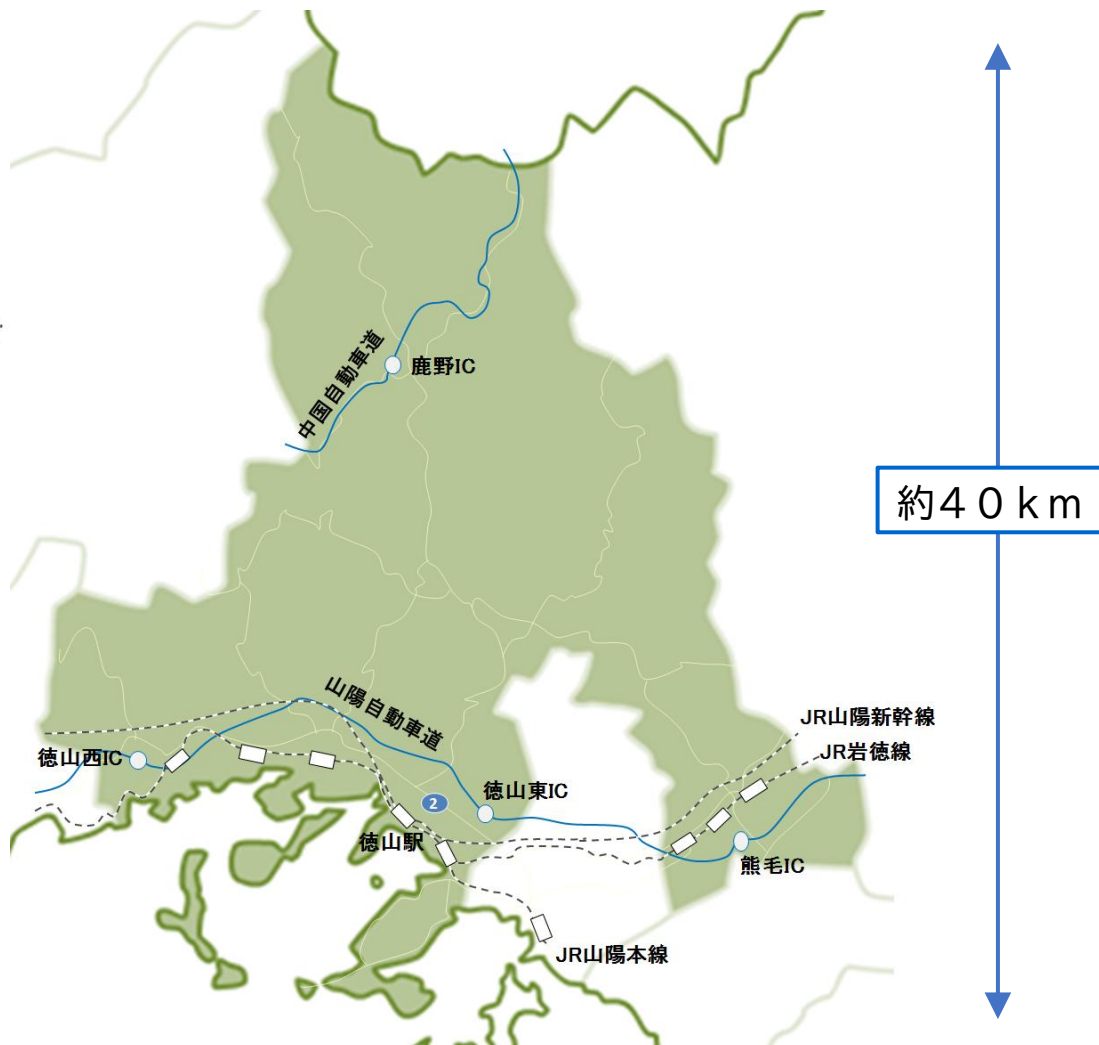
山口県周南市の概要

▶戦後から工業都市として発展（令和7年4月時点：人口約13万人）



位置：山口県中央東部
誕生：平成15年に2市2町が合併して誕生
人口：13.3万人
面積：約656ha（東京23区と同じくらい）

予算規模：805億円（令和7年度当初）
財政力指数：0.77



山口県周南市の概要

▶徳山駅前賑わい交流施設（平成30年2月オープン）

新幹線駅と在来線のＪＲ徳山駅と接続・年間約２００万人の利用



経歴紹介

勤務先	周南市
所属・役職	都市整備部公園花とみどり課 整備担当係長（兼文化スポーツ観光部スポーツ振興課）
氏名	赤松 透
経歴	【平成21年 技術職員（土木）として入庁】 ～平成23年度 都市建設部河川港湾課 ・河川の維持管理及び災害対応 ～平成27年度 経済産業部水産課 ・漁港施設の長寿命化計画策定及び工事実施 ・漁港施設及び海岸保全施設の維持管理 ～平成29年度 （一財）地域総合整備財団 ※出向 ・ふるさと融資、広報誌作成、ホームページリニューアル 等 ・PPP／PFI、公共施設マネジメント調査研究事業 等 ～平成30年9月末 政策推進部施設マネジメント課（兼広報戦略課） ・公共施設等総合管理計画等の推進 ・指定管理者制度ガイドラインの改訂 ～令和元年度 教育委員会教育部教育政策課 ・小学校普通教室空調設備整備事業（PFI事業） ・学校施設長寿命化計画策定及び包括管理 ・一斉LED化検討 ～現在 都市整備部公園花とみどり課（兼文化スポーツ観光部スポーツ振興課） ・公園施設長寿命化計画策定及び工事実施 ・都市公園におけるネーミングライツの導入 ・長期未着手都市計画公園見直し方針 ・周南緑地基本計画策定及び同公園のPFI事業の実施 ・都市公園等に係る利活用に係るサウンディング及び社会実験の実施

「高い志」があったわけではありませんが、このまま、これまでどおりの技術職ではできることが限られるなど実感…

ここ10年くらいPPP／PFIに携わっています。（土木職員としては珍しい…？）

1) 周南市で実施したP F I事業の概要

周南市で実施しているPPP/PFI事業例

▶ 周南市で実施している主なPPP/PFI事業

導入事業	件数
PFI法に基づくPFI事業	3件
PPP事業（包括管理業務委託＋指定管理者制度）	1件
DBO事業（※PFI法の手続きに準じて実施）	1件
Park-PFI事業（※導入を具体的に検討中）	1件

⇒ コンセッション事業を除く基本的なPPP/PFI事業には着手

周南市で実施しているPPP/PFI事業例

▶ 周南市で実施しているPPP/PFI事業

【具体的なPPP/PFI事業の内容】

- ①学校給食センター整備運営事業（PFI事業：整備完了）
- ②小学校普通教室空調設備整備事業（PFI事業：整備完了）
- ③周南緑地（※都市公園）整備管理運営事業（PFI事業：事業実施中）
- ④徳山駅周辺官民連携管理運営事業（PPP事業：事業実施中）
- ⑤徳山中央浄化センター再構築事業（DBO方式：事業実施中）
- ⑥徳山動物園民間活力導入（P-PFI：検討中）

【その他の担当業務】

- ①都市公園へのネーミングライツ導入（令和2年度）
- ②長期未着手都市計画公園の見直し方針策定と見直し実施（令和3年度～）
- ③都市公園の利活用に係るサウンディング及び社会実験の実施（令和3年度～）

2) 事業の概要

- ▶ 大規模都市公園（周南緑地）整備管理運営事業（市で3件目のPFI）

周南緑地整備管理運営事業（P F I 事業）

▶ 事業地概要（市街地にある都市公園、昭和47年に当初開設・年間約100万人利用）

- ▶ 敷地面積約50ha
（1周歩くと4～5kmくらい）

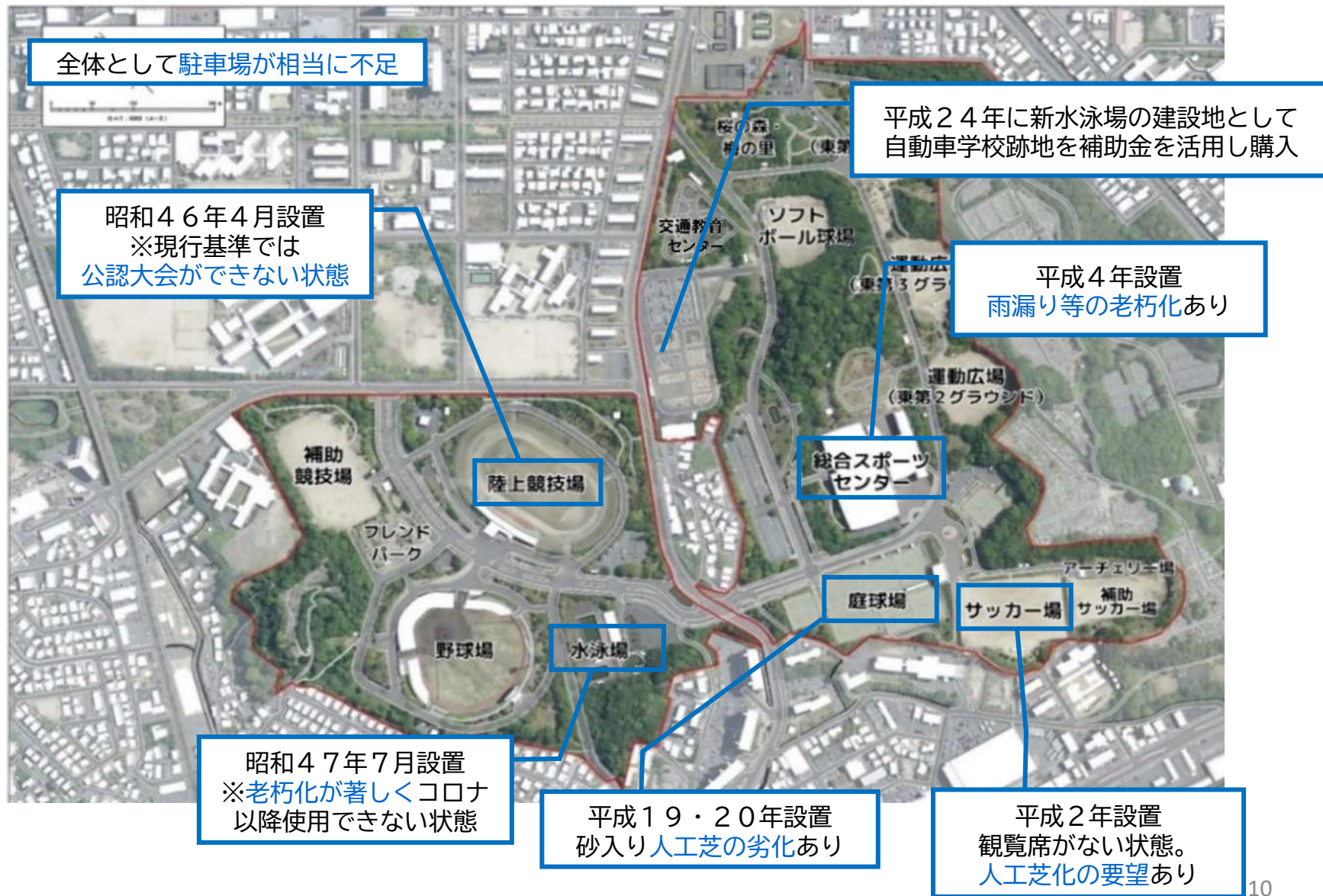
※都市公園（公園部局）の上に、
運動施設（スポーツ部局）の施設多数



←至 JR徳山駅
（駅から公園まで2km程度）

周南緑地整備管理運営事業（PFI事業）

▶ 事業地の「施設」が抱えるもろもろの課題…それ以外にも…



周南緑地整備管理運営事業（P F I 事業）

▶ 事業実施経緯

- ・平成23年度 体育施設全般の改修要望
 - ・平成24年度 新たな用地の取得、周南緑地基本計画の策定（あるべき計画）
 - ・平成27年度 陸上競技場の公認認定が途切れる
 - ・平成28年度 体育施設全般の改修の再度の要望
-
- ・平成31年度 施設改修を含めたP F I 導入可能性調査実施（内閣府助成）
 - ・令和2年度～ 基本計画の見直しと並行してアドバイザリー業務実施
 - ・令和4年度 P F I 事業公募、事業契約
 - ・令和5年度～ P F I 事業実施（維持管理運営と並行して工事实施）

▶ 事業実施上の行政内部の役割分担（複数の部局が関係あり）

<公園部局の役割>

公園全体の計画策定、補助金（都市公園事業）の計画策定、公園部分の整備・管理

<スポーツ部局の役割>

運動施設の整備・管理、P F I 事業の主担当

公園としてどうあるべきか、
空間としてどういうことを軸とするか
…など

周南緑地整備管理運営事業（P F I 事業）

▶ 事業の概要

- ・施設のリニューアルを含めて、市街地の中央で居住空間と隣接して位置する大規模な「公園」としての維持管理運営を一体的に実施するもの。

▶ 事業規模（契約金額・期間）

- 約95.6億円（税込）、事業期間19年間
（設計・建設：4年、維持管理運営：19年（内4年間は整備と並行））
※指定管理者制度及び公園施設の設置管理許可制度併用、B T O方式

▶ P F I 事業導入の効果（V F M以外の定性的な部分）

- ・市民サービスの早期実現（4年間で整備完了）
- ・飲食や物販提供だけでなく、これまでにない「公園」としての利活用の促進
- ・随所で民間事業者ならではの効率的・技術的サービスの展開

周南緑地整備管理運営事業（PFI事業）

▶ 選定された事業者の提案概要

周南緑地整備管理運営事業 大林組グループ提案概要書

市民が集い・遊び・憩う、緑に囲まれたスポーツ・レクリエーションパーク

周南緑地のバリューアップによる利便性・快適性向上



- 中央緑地のランニングコースの整備に加え、東緑地にもコースを設定
- ランニングコース沿いに、フィットライト・レストエリアを整備
- 樹木や自然の地形を活かしたプレイランド/芝生広場を整備
- 利用者の利便性を考慮し、1,000台を超える駐車場を整備

年間を通じ快適に利用でき地球環境にも配慮



- 公認 25m一般プール、幼児プール及び健康ルームをもつ屋内水泳場を新設
- 屋外テラスを設置し、屋内外を一体的に利用
- 市内近隣小学校のプール授業としても活用
- 実効性の高い設備システムを採用することにより、二酸化炭素等排出を抑制し脱炭素化を推進

様々な市民が利用しやすい、明るく開放的な新水泳場



スポーツ・レクリエーションの拠点となる陸上競技場



- 市民が気軽に飲食・憩うことができるサードプレイスとして、陸上競技場管理棟に隣接するハイスティールカフェを設置（2026年4月オープン予定）
- 陸上競技場は第3種公認を取得
- 陸上競技場管理棟には、エレベーター、授乳室を設置
- 新水泳場・陸上競技場管理棟はZEB ready対応を検討

市民参加を促し、交流やコミュニティ形成を促進



■ 事業概要

事業主体	周南緑地スポレパーク株式会社（SPC ※印は株主） 代表企業：大林組® 設計企業：大林組建築事務所、 大林組設計コンサルタント 建設企業：大林組、洋林建設®、大林道路® 運営企業：アスリートスポーツファシリテーズ®、 新日本泳協® 維持管理企業：新ピープルエッセ®
事業地	周南緑地の内、中央緑地及び東緑地 （交通教育センター・市民の森は除く） 山口県周南市大字徳山 10405 番地の1、 10427 番地 外
敷地面積	中央緑地：226,000㎡ 東緑地：304,000㎡
事業期間	2023年4月～2042年3月（19年間） 設計期間：2023年4月～2024年3月 建設・改修期間：2024年4月～2026年12月 運営・維持管理期間：2023年4月～2042年3月
事業内容	新水泳場の新設、陸上競技場管理棟・スタンドの 建替え、総合スポーツセンター・陸上競技場・ サッカー場・庭球場等改修、スポーツ施設・園地等 の運営・維持管理
新水泳場スケジュール	新水泳場完成：2026年12月 開業準備：2027年1月～2027年3月 オープン：2027年4月

周南緑地整備管理運営事業（PFI事業）

▶ 本事業の整備の内容

令和7年度～令和8年度

新水泳場（25m屋内水泳場（健康ルーム含む）建設他）
【工期】2025年11月～2027年3月末（令和9年4月オープン）

新水泳場整備イメージ図



令和6年度～令和8年度

陸上競技場（公認第3種：管理棟建替、全天候舗装他）
ランニングコース（野球場・陸上競技場周辺：カラー舗装他）
【工期】陸上競技場：2024年10月～2026年3月末
ランニングコース：2026年2月～7月下旬

陸上競技場管理棟整備イメージ図



陸上競技場内及びランニングコース整備イメージ図



令和6年度

陸上競技場西駐車場整備
【工期】2024年4月～8月下旬

令和6年度

屋外トイレ改修
【工期】2025年1月～3月末

令和6年度

総合スポーツセンター北西駐車場
【工期】2024年4月～7月中旬

令和7年度

総合スポーツセンター改修
（屋根・外壁補修、LED化他）
【工期】2025年4月～2026年3月末

令和6年度

庭球場（人工芝の張替補修）
【工期】2024年9月上旬～2025年3月末

サッカー場整備イメージ図



令和6年度

野球場東駐車場
【工期】2024年5月～2025年3月末

令和6年度

屋外トイレ建替
【工期】2025年1月～3月末

令和6年度

サッカー場（人工芝・観覧席設置他）
【工期】2024年7月上旬～2025年3月末

凡 例

- 施設リニューアル箇所
- 既存施設改修・補修箇所
- 駐車場の新規整備箇所

周南緑地整備管理運営事業（P F I 事業）

▶ 自主事業の実施内容（令和5年度から維持管理運営はスタート）

↓ 令和5年8月よりカフェのオープン



↓ 未利用だったオープンスペースの有効活用
（月2回の定期開催）



周南緑地整備管理運営事業（P F I 事業）

▶ 自主事業の実施内容（令和5年度から維持管理運営はスタート）



周南緑地整備管理運営事業（PFI事業）

▶ 自主事業の実施内容（令和5年度から維持管理運営はスタート）



毎週、大会がある都度、キッチンカーを手配

令和5年度から行われた自主事業はいずれも
「整備とは別の指定管理者制度内の話し」

2) 実施体制と業務範囲

取り組み体制の一覧

①学校給食センター整備運営事業（最初のP F I 事業）

- ・学校給食課に専属的な担当者を1名増員して導入検討を開始

②小学校普通教室空調設備整備事業（2件目のP F I 事業）

- ・教育政策課に専属的な担当者を1名増員して導入検討を開始
※①の給食センターのP F I 事業担当者がサポート

③周南緑地（公園）整備管理運営事業（3件目のP F I 事業）※増員なし

- ・公園のうえにスポーツ施設があり、2部2課にまたがる事業、専属的な担当者として兼務職員1名を配置し事業を推進（②の空調P F I 担当者が異動）

④徳山駅周辺官民連携管理運営事業（P P P事業＝エリア包括＋指定管理）※増員なし

- ・施設所管課が2部3課にまたがる事業
施設を所管していない都市計画担当部署が主導して実施（主・副2名）

⑤徳山中央浄化センター再構築事業（D B O事業）

- ・室を設置し事業を推進。
①の学校給食センターのP F I 事業担当者が主担当者として実施。

担当者が担った業務範囲

事業本体

計画策定

公募資料
作成

応募者対応

提案書確認

審査委員会

議会对応

予算関係

庁内調整
(関係課)

外部調整
(関係者)



- ▶ 複数部署に関わる幅広い業務範囲の事業構築と新しい手法ということも含め

事業実施に必要な **手続きと調整** で **担当者は手一杯**

3) 事業実施で工夫したところ

事業の目的の考察

▶ 手続きと調整も大事だが、何のためにやるのか？

この公園に求められる
姿とは？

担当者として
自分の口で説明できる？

本当に整備しないと
行動変容は起こせない？

公園は禁止事項が多いと
思われ過ぎているだけでは？

運動施設は多くあるけど
“公園”の価値とは？

公園の事業は“答え”がない

「賑わい」とか「交流」とか
本当にみんなが常に求めている？

公園で遊んだ思い出って
本当に大型遊具？

同じサービスの提供か
同じ幸福度を目指すか



社会実験（トライアル・サウンディングの実施）

- ▶ 事業実施（計画策定）と合わせて社会実験を実施（トライアル・サウンディング）
事業を実施する大規模公園ではなく地域に身近な小さな公園を対象として実施

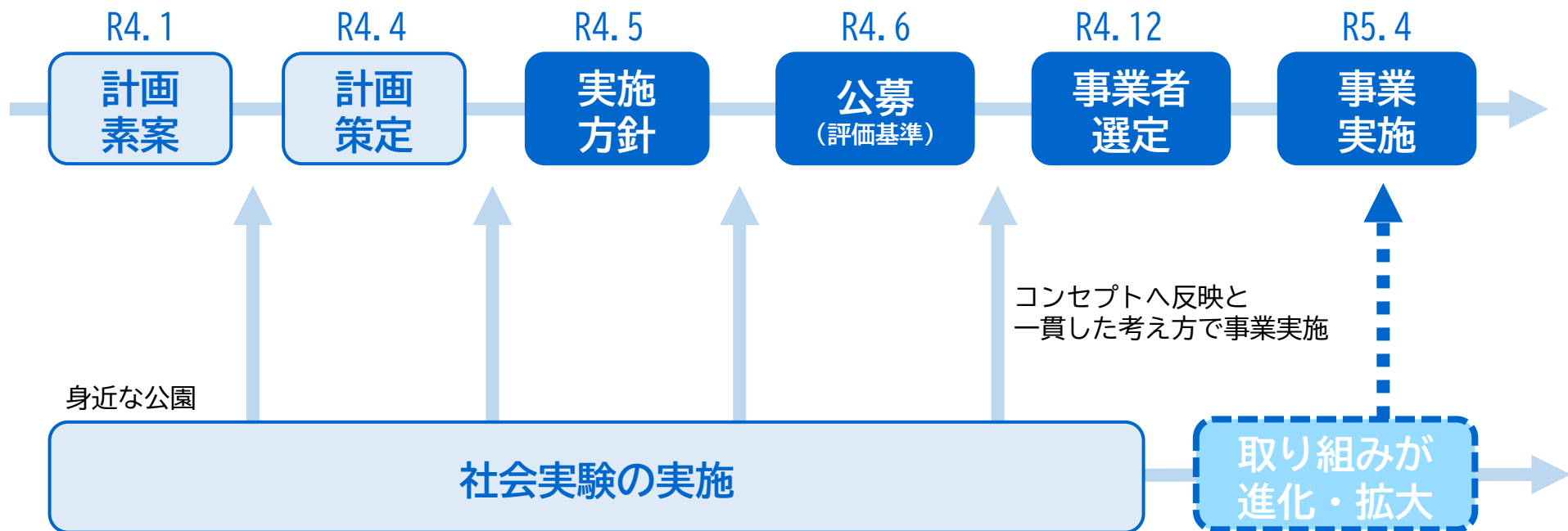


地域に根付いたプレーヤーに参画いただき、既存の公園でも価値を生み出すことができることを確認（コンテンツ次第、公園空間の可変性の重要性の認識）

PFI事業への想いの反映

- ▶ 事業のフローのなかで考え方を落とし込みながら事業実施

大規模公園：PFI事業



- ▶ PFI事業のほうに反映。PFI事業でも想いを「しっかりと伝える」ことを意識
説明会で時間を割いて説明するとともに評価基準等もフルオープンにして
自分たちの想いを伝えることに注力。事業実施中も事業者と共通認識をもつことを重視

社会実験が自立した取り組みに進化

小さな公園からスタートした移動するプレーパーク「ハダシランド」が自立した取り組みに

- ▶ 公共R不動産主催の「NEXT PUBLIC AWARD」(※2023年)の公園・道路部門でアワード受賞
- ▶ (一財)公園財団主催「公園・夢プラン大賞2024」の実現した夢部門で最優秀賞受賞



ハダシランドHP



アウトドアスポーツHP



ハダシランド公式LINE

↑民間所有の省スペースでも実施できるので民間依頼を受け実施するケースも相当多くなっていると聞いています。
※公共空間は必ずしも行政のもつ資産でしか成り立たないものではない。

4) 担当者としての心構え

コンセプトをしっかりと検討できるか

▶ PPP手法の導入や整備することが目的にならないように

事務手続きと調整に忙殺されそうな日々かもしれないが…

説明するときに「市は…」ではなく「自分たちは…」と自信をもって言えるか

▶ 「賑わい」は目標設定として正しいか？

サウンディングでもよく使われる言葉だけど、それって本当に正しい表現？

※イメージでいうと「晩ご飯何がよい？」と聞かれて「美味しいもの」と答えているようなもの？

▶ 例えば公共財産の利活用の方向性を「何でも自由」は本当によい？

自治体としては提案の幅を広げるために設定しているかもしれないが…

※イメージでいうと「晩ご飯何がよい？」と聞かれて「なんでもいい」と

答えているようなもの？それでいて、後になって「そうじゃなかった」は…

実施体制について

▶ 一枚岩になれるかどうか

少数のメンバーでも、多数の体制でも「同じ方向を向いて進めるか」は取り組みを進めるうえで重要。

一方で全員が一致団結することが難しいケースも多い。

「一枚岩」になれるメンバーで取り組みを進めるという視点もあってよい。

▶ 組織としての取り組みの捉え方

行政の仕事は誰がやっても同じ対応となることを求められがちだが、適材適所という考え方も当然ある。体制がなくてもできることはある。

▶ 向いている人とは？（個人的な感想です）

財政経験、事業課経験、技術職…など事業によってあるべきスキルは様々。

（そういった経験があるにこしたことはないが…網羅は難しい）

イメージですが、必ずしも熱血タイプである必要はなく、

夏休みの宿題を早めにやってそうな人、いつの間にか終わっている人※

※あくまでも実際どうだったかではなく、また、他己評価です。

お問い合わせ先

本日の内容以外にもお聞きしたいことがあれば
遠慮なくお問い合わせください。

※幅広く深く経験させていただいていますので
何かしらお応えできるかと思います…



【連絡先】

周南市都市整備部公園花とみどり課 赤松 透

TEL：0834-22-8446（直通）

メール：akamatsu45e@city.shunan.lg.jp

※以下にも任命されており、勉強会の開催等の依頼や相談も随時受けています。

- ▷ 内閣府PPP／PFI推進室 行政実務専門家（※随時申込の派遣制度あり）
- ▷ 国土交通省PPPサポーター
- ▷ （一財）地域総合整備財団 公民連携アドバイザー